

# トラブルシューティング

## 異常現象 シャフトが手で軽く回転しない。

原因	対処方法
処理液の固着・噛み込み	洗浄・除去 (P 29 参照)
タービン軸受の焼付 (ホモミクサー)	タービン軸受の交換 (P 21 参照)
水切りゴムがベアリングケースに接触	ベアリングケースから約 2 mm 離す (P 19 参照)
	上記対処後も状況が変わらない場合は、ベアリングの焼付・破損が考えられます。ベアリングの交換が必要ですので弊社にご連絡下さい。

## 異常現象 電源スイッチを入れても操作パネルが点灯しない。

原因	対処方法
ヒューズ断線	ヒューズの交換 (P 29 参照)
	交換後も状況が変わらない場合は、電機部品の異常が考えられます。修理が必要ですので、弊社にご連絡下さい。

## 異常現象 電流値が定格を超える。

原因	対処方法
過負荷	回転数を下げる
処理液の固着・噛み込み	洗浄・除去 (P 29 参照)
タービン軸受の焼付	タービン軸受交換 (P 21 参照)
	上記対処後も状況が変わらない場合は、ベアリングの焼付・破損又は、モータ破損・断線等が考えられます。修理が必要ですので弊社にご連絡下さい。

## 異常現象 “RUN/STOP” スイッチを押しても回転数が上がらない。

原因	対処方法
メカニカルシールの摺動面密着現象 (パイプラインホモミクサー M 型及びホモミックラインフロー 30 型の場合)	従動カップリングを手回しして密着を解消する。 (密着現象の解消)
	上記対処後も状況が変わらない場合、またその他の機種の場合は弊社にご連絡下さい。

**異常現象** 回転がスムーズでない。

原因	対処方法
ボルトが緩んでいる	ボルトの再締め付け
タービン軸受の磨耗	タービン軸受交換(P21 参照)
攪拌部の取り付け不良	取り付け方法を確認し、修正(合マーク確認) (P14 参照)
	上記対処後も状況が変わらない場合は、ベアリングの破損又は、モータベアリングの破損が考えられます。ベアリングの交換が必要ですので弊社にご連絡下さい。

**異常現象** 異音がする。

原因	対処方法
攪拌部ベアリングの破損 モータベアリングの破損	ベアリングの交換・修理が必要ですので弊社にご連絡下さい。

**異常現象** 操作部の異常温度上昇。

原因	対処方法
室温が高い	室温を下げる(P10 参照)
	上記対処後も状況が変わらない場合は、制御部。ファン異常が考えられます。修理が必要ですので弊社にご連絡下さい。

**異常現象** “ABNORMAL” 点灯後、再スタート不能。

原因	対処方法
本体制御部・モータの異常	修理が必要ですので弊社にご連絡下さい。

# アフターサービスについて

## アフターサービスについて

### 修理を依頼される時

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みください。  
再度点検をされても異常がある場合は、以下の点をお調べの上、弊社までご連絡ください。

#### ●お調べいただく点

- 機械名称：ロボミックス
- 型式：ご使用中の攪拌部の名称をご確認下さい。
- 製造番号：□□□□□□□□□□  
(本体銘板に刻印された10桁の英数字です)
- 機械の状況を詳しくお知らせください。

#### ●ご連絡先

プライミクス株式会社  
サービス部フリーダイヤル  
受付時間（平日）9：00～17：00  
西日本：0120-861-393  
東日本：0120-862-393

ROBO MIX	
NO.	<input type="text"/>
DATE:	20 <input type="text"/>
SPEC	<input type="text"/>
MOTOR 300W	
1400~16000RPM	
INPUT AC95~110V 8A	
50/60Hz	
PRIMIX Corporation	
16-43,EBIE 8-HOME	
FUKUSHIMA-KU,OSAKA 553-0001 JAPAN	
PHONE(06)6458-7931 FAX(06)6458-7850	